

仕事や部署を超えて連携することで 男性の育児参画を推進

- 活動内容
 - ① 社外のイクメン男性社員へのヒアリング
 - ② 社内のイクメン社員を社内報で紹介
 - ③ イクメンランチミーティングの開催

支援者である上長の理解もあり、セミナー受講後の1月から活動を開始。社内の自主活動グループ「Happy Work Project 花と木星」（通称「はなもく」、女性のキャリア支援などが目的）と連携し、共同で企画を実施しました。

まずは、他社で初めて育休を取得した男性の方にお話を伺う機会をつくりました。お話の中で、共働き世帯か専業主婦世帯によって育児のニーズが異なることを知りました。また、社外・地域でのイクメンネットワークづくりに取り組むという視点が新鮮でした。育児も仕事も趣味もパートナーと協力して、無理なく自然体で両立することができるという素晴らしい事例でした。

次に、社内事例も調べてみることにしました。イクメン社員は会社であまり育児の話をしていないというだけで、案外身近にいることがわかりました。そこで、「育児=女性の役割」という既成概念を少しでも変えてもらうこと、社内にイクメンの存在を知ってもらうことをアピールするための企画を考えました。その結果、2月号の社内報の「はなもく通信」の欄に、社内のイクメン紹介という記事を載せてもらうことになりました。

続いて、本社の男性社員を対象に「働き方を考える」をテーマにしたランチミーティングを3月に開催しました。ポスターやメール、直接呼びかけた結果、ミーティングには20名以上もの男性社員が集まりました。普段、話す機会が無い別の部署の男性同士でも、育児の話で盛り上がることもできたのは大きな収穫でした。

こうした活動は継続的に行うことが大切だと思いますが、まずは男性の育

児参画への啓発や、仕事や部署を超えた男性社員のつながりのきっかけとして一歩を踏み出せたという実感を持ってました。

連載 **WOW!**

はなもく通信

vol.16

今号から新企画「仕事も育児もガンバる『イクメン紹介』」がスタート!



長男の桜太くと、休日にはよく一緒にお出掛けします

教えて先輩イクメン
やまもと たくし

山本 禎さん (関東カスタマーセンター) (CSSRチーム)

仕事と子育てに全力で取り組む、関東CC山本さんをご紹介します。



不規則なシフト勤務の中、毎日育児と家事をしています。

最近の趣味はクルージングの山本さん。育児も仕事も趣味も充実しています!

山本さんプロフィール

2006年 関東カスタマーセンターへシステムアドミ(SA)として中途入社。旧基幹システムで「Siebel」や音声系システムの業務を担当。その後、WEBチーム、CSRチームとしてお客さま対応も経験。

2013年7月 CSSRチームとしてインバウンドセールスを担当。

33歳の時に待望の長男誕生。今年3月で5歳になります。男性の育児関与の割合は、夫婦の生活スタイルよって異なってきましたね。わが家では妻も私もフルタイムで仕事をしています。妻の勤務地は遠く、私の2倍以上通勤時間がかかることもあり、保育園の朝の見送りは全日パパ担当、保護者会等も私が積極的に取り組むようにしています。

夫婦間でルール決めをするというよりは、気遣いのもとで自然とそんな関係性をつくれるのが一番平和ですね。近頃はイクメンも増えてきているとは思いますが、まだまだ男性にとつて育児参加が難しいなど感じるシーンもあります。幸いにも今の部署ではパパやママの育児参加に理解がありますが、以前には周りが心無い言葉を受けたこともありました。新米ママについてはケアされることが多いですが、新米パパのケアについても組織としての取り組みをこれからぜひ期待したいです。

「はなもく」は働きやすい職場を目指す社内横断プロジェクト。男性社員の参加も募集中です。お気軽にML_hanamokuまで!

(上：社内報「WOW! NEWS」での「イクメン特集」掲載)

(下：『働き方』について考えるランチミーティング」開催の様子)



■ 中野 在人 (株式会社ジュピターテレコム 人事本部 人事部 企業理念推進グループ)